東レ名古屋の概要

東レ名古屋の概要

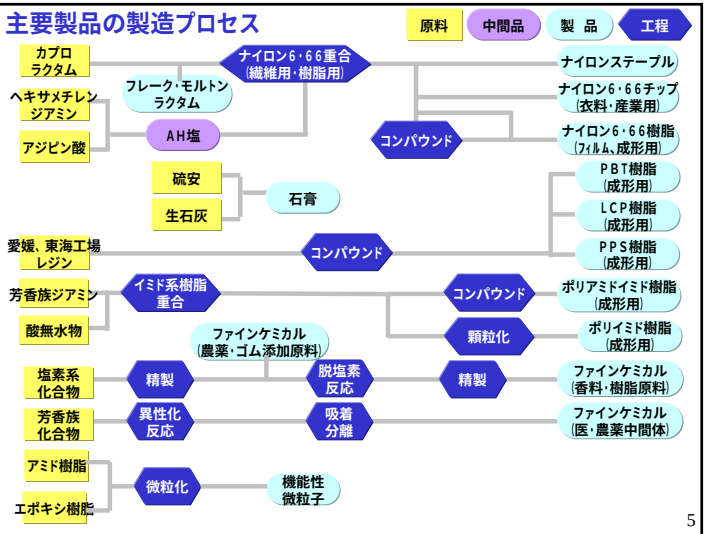
所在地	名古屋市港区大江町９番地の１	
敷地面積	３８.３万m2 …… 親和グラウンド除く	
事業場の構成	製造部、樹脂製造部、ケミカル技術部、樹脂技術部、 事務部、工務部、化成品研究所 関係会社：９社、協力会社：７２社（構内常駐２２社）	
従業員数	社員 関係会社 協力会社	４５４名　　Ｈ１８.７.１現在 ４７５名 ２４７名
主要製品	ケミカル 繊維 プラスチック	フレークラクタム、ＡＨ塩、石膏、 ファインケミカルズ ナイロン６・６６チップ、ナイロンステープル ナイロン６・６６樹脂、ＰＢＴ樹脂、ＰＰＳ樹脂

■東レ名古屋事業場沿革

昭和２６年　合成繊維ナイロン６原料のカプロラクタム、
　　ナイロンステープル、ナイロンチップの生産開始
昭和３１年　ナイロン樹脂の生産開始、第２工場完成
昭和３７年　ＰＮＣ法によるカプロラクタム生産開始
昭和３８年　第３工場完成
昭和４６年　石膏の生産開始
昭和５０年　ＰＢＴ樹脂の生産開始
昭和５５年　ファインケミカルの生産開始
昭和６１年　ＰＰＳ樹脂の生産開始
昭和６３年　自家発電用の排煙脱硫装置が完成
平成　元年　樹脂応用開発センターの開所
平成　２年　ＩＣ封止材の生産開始
平成　３年　ＡＰＩ樹脂の生産本格開始
平成　６年　ＩＳＯ　９００１認証取得(樹脂)
平成１０年　ＩＳＯ１４００１認証取得
平成１５年　ＩＣ封止材の生産収束
平成１６年　カプロラクタムの生産を収束、東海工場に集約効率化

カプロラクタム：ナイロン６原料

主要製品の製造プロセス



ナイロンステープルの用途例

TORAY

他に 産業資材用途 として
自動車内装材などに使用

衣料用途

中空化(45%)で、軽量感と保温性を付加

軽くて暖かなニット素材
レディースインナー

原綿拡大写真
（×200倍）

このバッグはVリーグの
東レアローズが使用

樹脂の用途例（自動車分野）

TORAY

樹脂の用途例（電気・電子、産業機器分野）

TORAY

プラ東
（床上げ材）

手洗い
ボール

インバータ
ケース

ＦＰＣコネクター